【随時2級 パン製造作業】

千葉県での受検では下記のものを人数分必ず持参して下さい。

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のものの案内です」

※ 2023年5月実施分より問題の仕様が変更されております。

実技試験 準備品リスト

(1名分)改訂日:2023.5.22〇材料確認:2023.4

| チェック欄 | 品名 | 寸法又は規格 | 数量 | 備考 |
|-------|---------|---|------|---|
| | | ・強力粉 ・灰分 0.40~0.45% ・たんぱく 12.0~12.5% | 2kg | 日清製粉:ミリオン 日本製粉:クイン 昭和産業:キングスター 日東富士製粉:アポロ これらと同等品 |
| | 小麦粉 | ・強力粉 ・灰分 0.40~0.45% ・たんぱく 12.0~12.5% | 3kg | 小麦粉の選定用 |
| | | - 中力粉 - 灰分 0.35~0.40% - たんぱく 8.5~9.5% | 3kg | 小麦粉の選定用 |
| | イースト | 生イースト | 150g | |
| | 砂糖 | 上白 | 80g | |
| | 食塩 | 精製塩 | 40g | |
| | ショートニング | JAS規格品で標準型(乳化型でないもの) | 80g | |
| | 脱脂粉乳 | ハイヒート脱脂粉乳 | 40g | |
| | 手粉 | | 適宜 | 各受検者で共同使用 |
| | 水 | 氷、温水を含む | 適宜 | 各受検者で共同使用 |

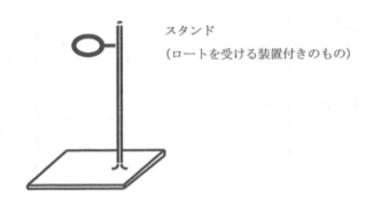
〇工具等

| チェック欄 | 品名 | 寸法又は規格 | 数量 | 備考 |
|-------|------------|---------------------------------|-----|----------------------|
| | ミキサー | 竪型ミキサー ボール容量20~300 | 1 | ドウフック付き |
| | 発酵室 | 生地収納用のボールを十分に収容できるもの | 必要数 | |
| | 最終発酵室(ホイロ) | 食型を十分に収容できるもの | 必要数 | |
| | オーブン | 食型を十分に収容できるもの | 1段 | |
| | 作業台 | 作業面積 90cm×45cm 高さ90cm程度 | 1 | |
| | 温水装置、製氷機 | | 必要数 | |
| | 電子秤 | 2kg (0.1gが測定できるもの) | 1 | 計量用 |
| | 上皿さお秤 | 1kg、2kgまたは5kg | 1 | 分割用 |
| | ボール | 直径30cm、高さ30cm程度、ふた付き | 1 | 生地収納用 |
| | パール | 大、中、小 | 各1 | |
| | 計量皿 | 50g前後のもの | 1 | |
| | スコップ | | 1 | 材料計量用 |
| | メスシリンダー | 1000ml, 500ml | 各1 | |
| | 温度計 | デジタル温度計 0~50℃を正確に測れるもの | 1 | |
| | ホイッパー | | 1 | |
| | スクレーパー | ステンレス製 | 1 | 作業台上に置く |
| | 食型 | 2斤型 257 mm 105 mm 130 mm 130 mm | 3 | 左記の寸法以外は不可幹旋先は別紙のとおり |
| | スプーン | | 1 | |
| | ポリヘラ | | 2 | 一つは作業台上に置く |
| | ふるい | 直径20cm程度 | 1 | |
| | ベンチ箱 | プラスチック製 深さ12cm程度、ふた付き | 1 | |
| | きりふき | | 1 | |
| | 離型油 及び ウエス | | 適宜 | 食型塗布用 |
| | 清掃用具 | | 適宜 | |
| | 筆記用具 | 鉛筆、消しゴム等 | 一式 | |
| | 電子式卓上計算機 | 電池式(太陽電池式含む) | 1 | |
| | タイマー | | 1 | 時計でも可 |

| タオル | | 適宜 | |
|------|---------------------------------|----|-----------------------------|
| 作業服等 | 作業に適したもの | 一式 | 帽子及びネット(ネット付き 帽子も可)、靴を含む |
| 受検票 | | 1 | コピーしたものは不可 |
| 実技問題 | 当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと。 | 1 | コピーしたものは不可 |
| 救急用具 | | 適宜 | |

| チェック欄 | 開 品名 | | 品名 寸法又は規格 | | 備考 |
|-------|-------------|---------|-----------------|------------------------|----------------------------|
| | | 容積測定箱 | 300×151×195mm程度 | 1会場に1 | 寸胴、自動容積測定機、 レーザー体積計等でも可 |
| | | ならし棒 | 定規のような平板がよい | 1会場に1 | 容積測定箱に入れた菜種 の表面をならすもの |
| | | ロート | 直径20cm程度 | 1会場に1 | |
| | | スタンド | 高さ60cm程度 | 1会場に1 | 下図参照 |
| | 比容積測 定用 | メスシリンダー | 1000ml | 1会場に1 | |
| | , AE/13 | 電子秤 | 1kg、2kg | 1会場に1 | 上皿さお秤でも可 |
| | | ボール | 平底、直径45cm程度 | 1会場に2 | |
| | | 菜種 | | 容積測 定箱の 容積以 上 | |
| | 生地重量 測定用 | 電子秤 | 10kg | 1会場に1 | 上皿さお秤でも可 |
| | 原料配合 測定用 | 電子秤 | 0.1gが測定できるもの | 1会場に1 | |
| | 内相判定 用 | スライサー | | 1会場に1 | |

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。



川口板金株式会社 御中

技能検定 随時2級 パン製造(パン製造作業) ご注文書(食型)

標記について、下記のとおり申込みますのでよろしくお願い致します。 なお、代金は一括してお支払い致しますので、請求書は申込者宛ご送付ください。

記

| 納品先名(〒 | 所在地 | 会社名) | 電話番号 | 担当者名 | 納入期日 | 個数 |
|--------------------------------|-----|------|------|------|------|----|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| ※納品先が2か所以上のときは食型の合計数を明示してください。 | | | | 合計 | | |

請求書送付先及び所在地

(申込者)

所在地

随時2級 技能検定 パン製造 (パン製造作業) で使用する食型の斡旋について

「試験場に準備されているもの」に記載されている食型の注文にあたっては、下記にご注意ください。

1. 食型の必要数について

食型の必要数は、受検者1名当たり3個です。

なお、食型は $1 \cdot 2$ 級パン製造 (パン製造作業) の実技試験で使用する食型と同じもので、 共通して使用することができます。

2. 食型の値段について

食型の値段は、1個1,980円程度で送料・消費税は別になります。詳しくは、ご注文の際に注文先へお問い合わせください。

3. 発注期日について

食型は試験実施日の2ヶ月半前までにお申込みください。

食型の注文から納品までの期日は、在庫の関係で前後しますが、1ヶ月から1ヶ月半くらいかかる場合がありますのでご注意ください。

4. 発注方法について

ご注文にあたっては、別紙の様式をご使用の上、下記まで FAX にてご注文ください。 なお、申込書には、納品先と請求書の送り先を明示してください。納品先が 2 か所以上の 場合は、食型の合計数も明示してください。

(食型の注文先)

川口板金株式会社(担当者 営業担当)

〒334-0076 埼玉県川口市本蓮 4-2-32

TEL 048-282-0871 FAX 048-283-2660

5. 受検される事業所様は、下記もお読みください。

食型の注文先である川口板金株式会社様では、試験の実施方法等に関するお問い合わせに 対応することができません。

食型の注文以外の内容につきましては、受検申請をされた各都道府県職業能力開発協会までお問い合わせください。

随時2級パン製造作業試験 受検団体 各位

千葉県職業能力開発協会

技能検定課

TEL:043-296-1150 FAX:043-296-1186

随時2級パン製造(パン製造作業)試験における水分の配合割合について

標記の件につきまして、下記について事前に確認をさせていただきたく、ご連絡 させていただきます。

受検企業へ確認の後、**試験日の1週間前までに**当協会へご連絡いただきますよう 宜しくお願いいたします。

記

- ○随時2級 パン製造 (パン製造作業)
 - ・試験当日の水分配合割合(※実技試験問題 P.3 を参照) について、実施する 試験環境における適切な水分配合の割合(受検者の予定量)について確認の上、 当協会までご連絡をお願いいたします。
- ※実施要領・実技試験問題には『検定委員が事前に適切な配合割合の確認を行い、 当日受検者へ指示する』旨の記載がありますが、当県において随時2級パン製造 試験は各受検企業に試験環境・使用材料のご手配をお願いさせていただいている 関係上、検定委員が事前に水分の配合割合の確認・検証を行うことが困難である ことによりご依頼させていただくものです。大変恐れ入りますが宜しくお願い いたします。